



# CHAPTER 73

## IME 除外グループの設定の削除

IME 除外グループを Cisco Unified Communications Manager データベースから削除する手順は、次のとおりです。

### 始める前に

1. 削除する IME 除外グループの名前が記載されたテキスト ファイルを作成します。
2. カスタム ファイルを Cisco Unified Communications Manager サーバの最初のノードにアップロードします。詳細については、「[ファイルのアップロード](#)」(P.2-3) を参照してください。

カスタム ファイルに記載されている IME 除外グループを削除する手順は、次のとおりです。



(注) 削除トランザクションに、bat.xlt を使用して作成した挿入トランザクションファイルを使用しないでください。代わりに、削除が必要な IME 除外グループのレコードの詳細情報が設定されたカスタム ファイルを作成する必要があります。削除トランザクションには、このファイルしか使用しないでください。このカスタム削除ファイルには、ヘッダーを指定する必要がありません。名前の値を入力します。

### 手順

- ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [Intercompany Media Service] > [除外グループ (Exclusion Group)] > [除外グループの削除 (Delete Exclusion Group)] の順に選択します。[Intercompany Media Service の除外グループ設定の削除 (Delete Intercompany Media Services Exclusion Group Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [削除 Intercompany Media Service の除外グループ、検索条件: 名前 カスタムファイル内 (Delete Intercompany Media Services Exclusion Group where Name in custom file)] ドロップダウン リストボックスで、この削除に使用するカスタム ファイルの名前を選択します。
- ステップ 3** [検索 (Find)] をクリックします。
- ステップ 4** 検索条件に一致する IME 除外グループが表示されます。
- ステップ 5** [送信 (Submit)] をクリックして、IME 除外グループを削除するジョブを作成します。  
[一括管理 (Bulk Administration)] メイン メニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用して、このジョブのスケジュールやアクティブ化を行います。ジョブの詳細については、[第 79 章「ジョブのスケジュール」](#) を参照してください。  
ログ ファイルの詳細については、「[BAT ログ ファイル](#)」(P.80-3) を参照してください。

**追加情報**

「関連項目」(P.73-2) を参照してください。

**関連項目**

- 「IME 除外グループの設定の挿入」(P.72-1)
- 「ファイルのアップロード」(P.2-3)
- 「ジョブのスケジュール」(P.79-1)
- 「BAT ログ ファイル」(P.80-3)